

讃岐香川の様々な文化発展を応援します。

2010

夏

6月1日発行(季刊)



新しい時代の公益法人がスタートします。

公益法人制度改革の一環で、改めて公益認定を受けて再スタートいたしました。

組織もより実践的になり、さらに透明性を高めて、民間の力をフルに發揮出来る体制で、財団の運営に臨みます。どうぞ財団の今後を見守って下さい。

公益財団法人の認定完了

6月から8月までの茶華道・イベント情報を掲載
平成22年度助成金交付団体決定のお知らせ

中條文化振興財団は新しくなりました

公益財団 法人の認定完了

中條文化振興財団は本年四月一日より改めて公益財団法人として、讃岐香川の様々な文化発展のために活動出来ることとなりましたことをご報告いたします。設立当初より様々にお世話になりました皆様、また、今回の移行についてご尽力頂きました皆様には、改めまして御礼申し上げますと共に引き続き、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申します。

また、この機会に長年理事長として多大なご尽力を頂きました木村等氏に替わりまして、岡市友利代表理事の新体制となりました。ご挨拶と共に各界からお寄せ頂きましたお祝いと激励のお言葉を頂戴いたしましたので、併せてご紹介させて頂きます。



公益財団法人中條文化振興財団

代表理事 岡市友利

この度、中條文化振興財団は法令の変更に伴いこれまでの財団法人を公益財団法人に組織を変更いたしました。

本財団は、平成五年に設立され、九年には本格的な茶の湯の普及・啓発を目的として、茶室美藻庵、晴松亭を建設し、茶道の研究、普及に努めて参りました。さらに、創設者である故中條晴夫氏の志をついで、文化振興財団としての活動

にも力を注ぎ、広く茶室の利用を計り、茶華道、芸能その他の文化講座を開催致しております。また、開設以来、香川の文化の継承と発展に務めてきた団体、個人を顕彰する財団賞とより広い分野の芸術文化の活動のための助成金の交付にも力を注いで参りました。これまでに、財団賞は三十二件、助成金の交付は延べ四十件が採択されております。

グローバリゼーションの時代であればこそ、茶の湯を中心とした日本文化の確固とした礎を築き、継承していくことが、本財団の役割であります。今年は、瀬戸内国際芸術祭が香川県の東の島嶼部でさるることになり、開催準備も進んでおります。現代アートを中心としますが、そのなかでも茶席を設ける提案もあります。

本財団も昨年十一月に「海の大茶会」を催し、直島、女木島、小豆島、高松に茶席を設け千五百人の方々に参加して頂きました。

財団の再発足に際して、皆様方のご鞭撻、ご協力を願いして、ご挨拶とさせて顶きます。

はじめに

平成二〇年十一月に施行された公益法人制度改革で、全ての公益法人は五年以内に公益法人の認定を受け、改めて活動の立場を明確にすることを求められました。民間非営利団体の活動をより健全に促進するための大改革です。弊財団もこれまでの活動を振り返り、今後は新たな活動の可能性についても勘案しながら、施行直後より認定を受けるための作業を続けて参りました。お陰さまで、既設の財団としては香川県では第1号で認定を受けることができました。お陰さまで、既設の財団としては香川県では第1号で認定を受けることができました。

財団の事業について

さて、新法人に移行したからといって、表面は活動が大きく変化するわけではありません。税法上の優遇措置や新たな財源の受け入れについて可能になつたことで、より充実した公益活動ができるよう、更なる研究や努力を重ねて参る所存ですが、改めて財団の活動について整理いたしました。

① 文化意識の啓発事業

茶の湯を中心とする日本の伝統文化等について理解を深めていたくことを目的とした活動。当初は講演会等が多かつたが、現在は「あうんの数寄大茶会」等さらに多くの方が参加出来るイベント形式を中心に実施。

② 文化活動の奨励事業

財団設立当初からの継続事業。財団賞の選考と表彰。助成金の交付事業。

③ 文化情報の収集提供事業

幣機関誌「文化通心」を季刊で発行。県内の文化情報の発信や財団の活動の紹介や報告を行なう。

④ 茶道文化会館事業

茶室美藻庵・晴松亭の貸し茶室事業を核として、我が国伝統文化の普及促進のための活動。

公益財団法人 中條文化振興財団のしごと

祝辭

中條文化振興財団が、本年四月から
公益財団法人となり、新たなスタートを
切られましたことをお慶びいたします。

平成五年に設立されました貴財団は、
茶の湯をはじめとする日本の伝統文化の
啓蒙に向けて活動を続けてこられ、その
着実な取組みにより、本県の文化芸術の
発展・向上にご尽力いただき、深く敬意
と感謝の意を表します。

また、今年度から新たに、地域の文化
的資産等を継承・保護するための活動を
開始されると伺つております、さらなる活動
の幅の広がりに大いに期待いたします。

県では、文化芸術の振興を通じて、心
豊かで活力あふれる郷土を実現するため、
文化芸術団体などと協働し、様々な事
業に取り組んでいます。

皆様方には、公益財団法人となられた
ことを契機として、ふるさと香川の文化
芸術の振興になお一層のご尽力をいただ
きますようお願いいたします。

中條文化振興財団の今後ますますの
ご発展と、ご活躍を祈念しまして、お祝い
のことばといたします。

香川県知事 真鍋武紀



高松市長 大西秀人



株式会社百十四銀行 取締役会長 竹崎克彦



⑥ 晴友会の運営

公益法人だから可能な事業として新たに追加した事業。将来、財団の活動をより拡げていく可能性として今後研究が必要な事業。

⑤ 地域の伝統文化等の継承・保護に 関する事業

月釜や茶事の開催。月に一度の喫茶室。懐石講座。和菓子講座。茶の湯よりもやま話。子供茶の湯講座等の主催事業を実施。

中條文化振興財団法人中條文化振興財団の
皆様には、平素より、本市の文化の振興
に多大な御貢献を賜っておりますこと、

深く感謝申しあげます。また、この度の
公益財団法人への移行に際しましては、
一方ならぬ御苦労があつたものと拝察い
ましたこととともに、つづがなく移行され
ましたこと、心からお慶び申しあげます。

さて、茶の湯は、わび・さびの精神を最
もよく体現する伝統文化のひとつであ
り、日本人にとって、生活に潤いをもたら
すために、無くてはならないものと存
じます。貴財団の、茶の湯をはじめとす
る日本の伝統文化の発展、啓蒙への御尽
力と御功績に対し、改めて敬意を表し
ますとともに、今後におきましても、本
市の文化振興に、なお一層のお力添えを
賜りますようお願い申しあげます。

終わりに、公益財団法人中條文化振
興財団の今後ますますの御発展と、皆
様方の御健勝・御活躍を心から祈念申
しあげまして、ごあいさつといたします。

新しい財団のスタートを期に、地域文
化の振興にさらにご尽力賜りますよう
お願い申しあげますとともに、貴財団の
末永いご発展と役員・会員の方々の一層の
ご活躍をお祈り申しあげ、お祝いの言葉
とさせて頂きます。

益財団法人中條文化振興財団」の設立
を心からお慶び申しあげます。

前「財団法人中條文化振興財団」は

当行の元頭取、故中條晴夫氏の、日本の
伝統文化、とりわけ郷土の文化に対する
篤い思いが多くの方々のご支援を得て、
平成五年に設立されたものですが、以来、
「文化は人也」という設立者の遺志は、
その後役員・会員をはじめ多くの方々に
よつて次第に活動の輪を拓げられ、県内
外から高く評価されておられました。あ
らためて心から敬意を表する次第でござ
います。

今回の公益財団法人への認定は、前財
団の十七年間にわたる幅広い文化活動
が、香川県の文化の振興・発展に貢献さ
れたことが評価されたものであり、きわ
めて意義深いものと存じます。

事業の公益性について

日本の伝統文化については、戦後教育でも
長らく排除される傾向にありました。趣味の
世界で辛うじて継承されながらも、現状は次
代に引き継いでいるかどうかが、非常に憂慮
される事態ではないかと思います。

総合芸術と言われる茶の湯ひとつをとっても
も表面的、形式的な理解に留まり、その本質
を理解してもらうにはさらに試行錯誤が必要
な状況にあると思います。伝統文化の多くは、
日本人の自然と共存した衣食住の在り方か
ら生まれた美意識や他に対する思いやりや気
配り、作法の合理性など、われわれ日本人のア
イデンティティに関わる大事な要素を含んでい
ます。

財団では、いろいろな機会をきっかけに興味
を持つて頂き、さらに理解を深めて頂くこと
のお手伝いをすることが「文化及び芸術の振
興を目的とする事業」であると認識し、微力
ながらこうした活動の基地として財団が広く
活用して頂けますよう努力して参りたいと考
えております。

何かと敷居の高いよう思われるがちな伝統
文化の世界ですが、更に多くの皆様が気軽に
ご参加下さいますよう願っております。また、
活動をより充実したものにするために建設的
なご意見やご協力を下さいますようお願い申
し上げます。

茶華道ガイド

一茶流 久松会 ☎(087)885-2322

7/4 朝茶会(薄茶席) 席主:角陸一彩
栗林公園花園亭 3,000円(点心付)
7:00~13:00

表千家同門会香川県支部 ☎(0875)83-3785

6/6 西讃表寿会茶会 席主:伊東悠子・原田美智子
琴弾公園内コミュニティーセンター 500円
9:30~15:00

7/11 東讃四季茶会 席主:三好宗千
中條文化振興財団 500円 9:00~15:00

香川大学表千家流茶道部 ☎090-4690-0594

6/13 龜阜民協フェスタ 高松市立亀阜小学校
席主:香川大学表千家流茶道部 100円(数に限り有)
10:00~14:00

6/20 月金 龍光塾(宮脇町1-17-26) 500円
席主:香川大学表千家流茶道部 10:00~15:00

7/18 月金 龍光塾 500円 10:00~15:00

8/15 月金 龍光塾 500円 10:00~15:00

華道一生本流 ☎(087)833-3805

5/27~6/1 一生本流いけばな展 高松天満屋7F催場
当日500円・前売400円 お茶席500円
10:00~19:00(但5/28、5/30、6/1は17:00まで)

琴平月金茶道会 ☎(0877)58-9551

6/13 月金 官休庵 席主:竹井恵子
松尾寺 500円 9:00~15:00

茶道裏千家淡交会香川支部 ☎(0877)58-9551

7/4 月金 多度津分会 席主:谷川宗頤
多度津福祉センター 500円

13:00~15:00

7/4 月金 善琴分会 席主:岡田宗芳
樟蔭軒 500円 9:00~14:00

7/11 月金 観音寺分会 席主:近藤宗清
働く婦人の家 500円 12:30~15:30

茶道裏千家淡交会高松支部 ☎(087)834-8433

6/6 月金 席主:松野宗敏 天神会館
前売500円・当日600円 9:00~16:00

7/4 月金 席主:長尾宗美 天神会館
前売500円・当日600円 9:00~16:00

7/4 まちかど茶会 席主:屋島青年部
常磐街糸しょう前 前売400円・当日500円
10:00~15:00

三美亭賣茶流高松仙友会 ☎(087)833-0347

6/1 華道一生本流いけばな展協賛 席主:片山美子
高松天満屋7F 500円 10:00~16:00

6/13 三美亭賣茶流煎茶会 席主:本郷瑛子・中條玲子
玉藻公園披雲閣 1,100円 9:00~15:00

6/19 高松市市民文化祭アーツフェスタたかまつ2010
茶会といけばな展 席主:新田英世
玉藻公園披雲閣 500円 9:00~16:00

7/11 粟林公園 月金 席主:木村千鶴栄・多田美千子
掬月亭 500円 9:00~16:00

8/1 蓮見茶会 席主:松岡愛子
掬月亭 1,200円 6:30~13:30

石州流琴松会 ☎(087)889-1973

6/13 粟林公園 月金 席主:石州流琴松会
掬月亭 710円(入園料別) 9:00~16:00

8/1 粟林公園 蓮見茶会 席主:石州流琴松会
商工奨励館 1,200円 6:30~13:30

武者小路千家香川官休会 ☎(087)851-2258

6/20 アーツフェスタたかまつ2010 茶会といけばな展
席主:嶺松会 披雲閣 500円 9:00~16:00

7/4 月金 席主:石井喜子
無量寿院 500円 9:00~15:00

官休庵 佐々木妙博社中 ☎(087)847-8234

6/6 初茶会 席主:高橋サトル・杉森太郎
中條文化振興財団 500円 9:00~15:00

高松市香南歴史民俗郷土館 ☎(087)879-0717

<第2研修室>

6/13 由佐城月金茶会 席主:熊野宗翠(裏千家)
10:00~15:00 前売300円・当日400円

7/11 由佐城月金茶会 席主:金沢宗和(讃岐清水派石州会)
10:00~15:00 前売300円・当日400円

ヤングヤング子供大茶会実行委員会 ☎(087)826-3355

6/13 高松市市民文化祭 アーツフェスタ
たかまつ2010ヤングヤング子供大茶会
サンポートホール高松1F 500円
(和菓子作り体験とお茶席)

茶席:コミュニケーションプラザ
10:00~14:30
和菓子体験:市民ギャラリー
9:30~14:00

栗林公園内花園亭 ☎(087)831-5255

7/4 花園亭朝茶会 席主:茶華道一茶流久松会
理事長 角陸一彩 3,000円(点心付)
7:00~13:00

上記予定は変更する場合もあります。

イベントガイド

とらまるバベットランド ☎(0879)25-0055

6/6,13,20,27 「飛びだしたあばれ馬」「どんでんぬきがえし」

とらまる人形劇団 13:30~ ●

7/3,4,11,18,19 新作「カミナリさまのおしごと」「村をすくった鬼」

とらまる人形劇団 13:30~ ●

7/31,8/1 特別公演「乳児(2~6歳)向け人形劇

「じろちゃんのおまるくん」他

「にんぎょうげきやさん ぶか」 13:30~ ●

<夏休みイベント>

8/7~29 特別企画展示やプレゼントあり 10:00~ ●

8/7,8 新作「カミナリさまのおしごと」「村をすくった鬼」

とらまる人形劇団 13:30~ ●

8/10~15 「ごんぎつね」「大工と鬼六」

とらまる人形芝居くりちゃん 13:30~ ●

8/17~22 「チャハハ丸とへへへ丸」「チュータックキー」

人形劇団ココン 13:30~ ●

8/28,29 「飛びだしたあばれ馬」「どんでんぬきがえし」

とらまる人形劇団 13:30~ ●

坂出市民ホール ☎(0877)45-1505

6/27 坂出市吟劍詩舞道大会 10:00~ ■

7/4 坂出ウッドプラスアンサンブル演奏会 14:00~ ●

8/1 ハートフルスペシャルコンサート 14:00~ ●

8/22 藤間勘武 夏のおどり 13:00~ ■

8/29 中讃連盟吟劍詩舞道祭 10:00~ ■

丸亀市教育委員会教育部文化課 ☎(0877)24-8822

6/19 100万人のキャンドルナイト in 丸亀

猪熊弦一郎美術館ゲートプラザ 17:00~ ■

7/24 たそがれコンサート

猪熊弦一郎美術館ゲートプラザ 18:00~ ■

丸亀市文化協会 ☎(0877)24-8822

6/5~27 香川の工芸(伝統から現代へ) 香川県立

ミュージアム及び丸亀市立資料館所蔵作品

丸亀市立資料館 9:30~ ■

8/7 伝統芸能保存事業(丸亀城の夕べ)

丸亀市民ひろば 時間未定 ■

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 ☎(0877) 24-7755

6/5 《ミカタノミカター絵を楽しむ11のヒント》

展示会関連プログラム ファミリー鑑賞ツアー

2階造形スタジオ 13:30~ ■

《キュビキュビと石橋義正 SickeTel》

7/17 展覧会関連プログラム《キュビキュビ ライブ シッケモニカ》

1階エントランスホール 19:00~ ●

7/18 アーティスト・トーク 2階ミュージアムホール
14:00~ ■

7/31,8/14 開連映像作品上映イベントCプログラム「狂わせたいの」

2階ミュージアムホール 19:00~ ■

8/1,15,28,29 開連映像作品上映 イベントAプログラム

2階ミュージアムホール 『オ!マイキー・フィーバー』
①13:00~、②15:30~ ■

『人形芸人ドント&ノット ザ☆ムービー』
①14:00~、②17:00~ ■

丸亀市綾歌総合文化会館(アリックス) ☎(0877)86-6800

7/4 全国剣詩舞選手権四国大会

大ホール 9:00~ ■

7/19 香川県吟剣詩舞選手権大会

大ホール 9:00~ ■

8/1 恋々祭々まつり 全館 時間未定 ■

8/8 南ファミリー劇団「山口英二朗特別公演」

大ホール 14:00~ ■

8/28 綾歌中学校吹奏楽部第三回定期演奏会

大ホール 14:00~ ■

8/29 あやうたのサマーコンサート

大ホール 14:00~ ■

丸亀市民会館 ☎(0877) 23-4141

<大ホール>

6/20 丸亀吹奏楽フェスティバル 13:00~ ■

7/7~8 高校生オーケストラ鑑賞教室「関西フィルハーモニー管弦楽団」
7日14:00~ ■

8日10:00~、12:30~、14:40~ ■

7/24,25 第15回スタンウェイピアノリレーコンサート 9:00~ ■

8/22 松竹特別公演「清&直美」 13:00~、18:00~ ■

8/29 野村克也講演会 14:00~ ■

丸亀市立資料館 ☎ (0877)22-5366

6/5~27 香川の工芸 伝統から現代へ

第1展示室 9:30~ ■

7/24~9/5 丸亀漆と金毘羅参詣展

第1展示室 9:30~ ■

あーとらんど ギャラリー ☎ (0877)24-0927

6/6~27 下鶴知子展 1F絵画ギャラリー 10:00~ ■

ぎやらりい風 ☎ (0877)86-2112

6/4~6 山野草展 さつき他 吉本安雄 10:00~ ■

6/11~13 山下陶芸教室「花ひらく展Ⅲ」

代表:山下登志子 10:00~ ■

7/6~15 稲田雅熙作陶展 信楽焼 10:00~ ■

6/29~7/4 旅の写真展 中島厚 10:00~ ■

灸まん美術館 ☎ (0877) 75-3000

6/4~8 ガラスに咲く彫刻の花2010 9:00~ ■

6/11~15 山口太志 陶展 9:00~ ■

6/17~22 日本画・水彩画二人展 9:00~ ■

6/25~29 入江伸子 ガラスと布展 9:00~ ■

7/2~6 三好厚男 陶展 9:00~ ■

7/9~13 ガラス日和 蟻崎允・亀井紀子二人展 9:00~ ■

7/16~20 游友展一遊びこころと書画と表具 9:00~ ■

7/23~27 土佐和紙とその仲間たち 9:00~ ■

7/30~8/3 景展 善相原昌代・彌永裕子・三谷周子 9:00~ ■

8/6~10 秋山和香 陶展 9:00~ ■

8/13~17 ヨーロピアンアートと越前漆器展 9:00~ ■

8/20~24 「いいお顔」写真展 9:00~ ■

8/27~31 マイアート展 9:00~ ■

わが家ギャラリー木きん堂 ☎(0875)63-1763

6/1~12 寺子屋 白川塾 9:40~ ■

6/15~7/3 「初夏を楽しむ木工と布物語」 9:40~ ■

イベンガード

アルファあなぶきホール ☎(087)823-3131

<大ホール>

7/22 N.Y. meets Takamatsu3
～ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル
と香川のオペラ歌手たち～ 18:30～●

8/29 KJO第9回定期演奏会 14:00～●

<小ホール>

8/18 朝丘雪路主演 東宝現代劇「びっくり箱」
14:00～●

香川県立ミュージアム ☎(087)822-0247

6/27 歴史講座 第2回「仏を講る—仏像鑑賞の基礎知識」
研修室 13:30～■

7/19 講演会「咸臨丸 大海をゆく」
講堂 13:30～■

7/25 講演会「工芸について考える」
講堂 13:30～■

7/17～9/5 東京国立近代美術館工芸館名品展
耀くわざと美—日本工芸のいま
特別展室 9:00～●

9/11～11/7 海を越えた香川のアーティストたち
特別展室 9:00～●

高松市美術館 ☎(087)823-1711

6/5～8/15 第2期常設展 9:30～●

6/26 高松市美術館友の会 ふれあいサマー
コンサート エントランス 18:30～●

7/17～9/5 森村泰昌モリエンナーレ／まねぶ美術史
9:30～●

高松市中央図書館 ☎(087)861-4501

6/26 「香川図書館にとらまる人形劇がやってくる！」
内容：人形劇「飛びだしたあばれ馬」・
「どんでんぬきがえし」の上演
香川図書館4階集会室
13:30～（先着100名）■

<サンクリスタル高松・3階視聴覚ホール>

6/20 「読み聞かせボランティアのための講座
一赤ちゃん向けおはなし会をもつと楽しめ！」
内容：わらべうた・手あそびの紹介と実演指導など
講師：中洋子 13:30～（先着100名）■

6/26 サンクリスタルコンサート「女流作曲家の世界」
18:00～（先着200名）■

菊池寛記念館 ☎(087) 861-4502

<サンクリスタル高松>

6/5 菊池寛記念館文芸講座「壺井栄をめぐる人々」
講師：薄井八代子 3階第1集会室 13:30～■

6/19～8/1 菊池寛記念館第19回文学展「太宰治展」
4階企画展示室 9:00～●

6/19 太宰治作品朗読会「富嶽百景」
NHK高松放送局アナウンサー・キャスター
3階視聴覚ホール 10:30～■

7/3 特別講座「21世紀に読む太宰治—その新しさと古さ」
講師：綾目広治 3階視聴覚ホール
13:30～■

7/10 津軽三味線演奏会 出演：太棹三味線
天弘流家元 天弘房江（讃州三絃会）
3階視聴覚ホール 14:00～■

7/25 「走れ！ロス」演劇公演 香川大学所属サークル
劇団EMPTY 3階視聴覚ホール 13:00～■

8/3 菊池寛記念館文芸講座「天平の宴」
—青丹よし 奈良の都は 咲く花の
にほふがごとく 今盛りなり—
講師：西山弘子 3階第1集会室 13:30～■

香川大学博物館 ☎(087)832-1300

7/23～8/28 第5回企画展「アリって、どんな虫？」
10:00～■

高松市生涯学習センター ☎(087)811-6222

6/5 （子ども教室）貝がらをつかったおきものをつくろう!
実習室 13:30～ 材料費要

6/23 まなび映画CAN3「来んかい!?」
ホール 13:30～■

7/21 まなび映画CAN4「掌がなぞるは夏の面影か」
ホール 13:30～■

玉藻公園 ☎(087) 851-1521

6/6 第26回英公様追悼游泳祭 内豪

6/13 三栄茶流高松仙友会茶会 席主：本郷瑛子、中條玲子
披雲閣 1,100円 9:00～15:00

6/18～20 高松市市民文化祭アーツフェスタたかまつ2010
茶会・いけばな展 披雲閣

7/3、8/7 菊作り講習会 披雲閣

7/19～10/28 おもてなし庵（瀬戸内国際芸術祭関連）
披雲閣

8/12～13 “玉ものっそ高松城”（野外映画上映会ほか）
桜の馬場

ミュースホール ☎(087)833-0013・0014

6/27 ‘akeu hula 第11回発表会 13:30～■

8/6 蓬井真理 ソプラノリサイタル 18:30～●

高松テルサホール ☎(087)844-3511

6/20 香川大学医学部管弦楽団定期演奏会 13:00～■

7/28、8/20 香川ジュニア音楽コンクール 9:00～■

高松市教育委員会文化財課 ☎(087)839-2660

6/6 第26回英公様追悼游泳祭 玉藻公園内堀 10:00～■

<ふるさと探訪>

6/27 「房前から志度寺の海岸をたどる」
ことでん房前駅（志度線） 9:30～■

8/22 「國分八幡と如意輪寺公園のオニバスを訪ねる」
JR国分駅 9:30～■

高松市国際文化振興課 ☎(087)839-2636

6/5～7/4 濱戸内国際芸術祭連携事業

高松市市民文化祭 アーツフェスタたかまつ2010
サンポートホール高松・玉藻公園

時間・料金は事業によって異なる

高松市市制120周年記念事業・サンポート

ホール高松主催事業 新国立劇場バレエ団

こどものためのバレエ劇場「しらゆき姫」
サンポートホール高松大ホール 13:00～●

ヨンデンスラザ高松 ☎(087)851-3863

6/1～6 「阿部邦雄はがき絵スケッチ教室合同展」
はがき絵スケッチ受講生約50名による

はがき絵スケッチ約150点の展示 10:00～■

6/15～20 「二科会写真部香川支部写真展」
二科会写真部香川支部員18名による

写真パネル約35点の展示 10:00～■

6/22～27 「竹細工展示会」
パンジョイ塾生約30名による竹細

工約300点の展示 10:00～■

6/29～7/4 「南玄書道社中展」 南玄書道会員による書作品約20点の展示 10:00～■

7/13～18 「ステンドグラス展」 JUZONステンドグラス教室

生徒約20名によるランプ・絵付けパネルなど約70

点の展示 10:00～■

7/20～25 「第16回研陶醉会作品展」
研陶醉会員約20名による陶芸作品約150点の展示

10:00～■

7/27～8/1 「彩水会はがき絵展」 彩水会会員約280名

によるはがき絵約170点の展示 10:00～■

8/3～8 「キャノンフォトクラブ高松写真展」
キャノンフォトクラブ高松会員20名による風景

写真等の写真約20点の展示 10:00～■

8/17～22 「洋画展」 オリーブの会会員12名に

による油絵約25点の展示 10:00～■

8/24～29 「NHK文化センター高松受講生作品展
(水墨画・墨彩画)」

NHK文化センター高松水墨画・墨彩画

教室講師2名生徒22名による水墨画・
墨彩画約35点の展示 10:00～■

ギャラリー-en ☎(087)851-3711

6/6～8 特別展示 絹の館 吉村ゆきその 舞の舞台衣裳展

10:00～■

6/15～24 VAGRIE COLLECTION
～遊びの好きなバッグ工房、ヴァグリエ展～

10:00～■

桜ショッフ ☎(087)831-8866

7/31～8/6 「寒川義雄 作陶展」 広島に窯を持つ寒川氏

の皿、鉢、茶碗など 10:00～■

ギャラリーアコステージ ☎(087)841-8200

6/5～30 夏を涼しく“のれん展” 10:00～■

7/10～8/3 安井顕太 小樽のガラス工芸展 10:00～■

8/7～29 吴才好ホセスク作品展（韓国） 10:00～■

高松市香南歴史民俗郷土館 ☎(087)879-0717

6/5～6 第14回土遊会陶芸展 9:00～■

6/12～7/11 第5回わが家のお宝展 9:00～■

2F市民ギャラリー歴史資料室 9:00～■

<第2研修室>

6/13 由佐城月金茶会 席主：熊野宗翠（裏千家）
10:00～15:00 前売300円・当日400円

7/11 由佐城月金茶会 席主：金沢宗和（講談清水派石州会）
10:00～15:00 前売300円・当日400円

高松市塩江美術館 ☎(087)893-1800

<常設展>

4/24～8/29 平成22年度第Ⅰ期 9:00～●

熊野俊一・小林正六展 9:00～●

<企画展>

6/1～27 春夏秋冬フォトグラフィー展 9:00～●

6/29～7/19 国際子ども秀作絵画展 9:00～●

7/23～9/5 西村記人展 9:00～●

<イベント>

6/5 ヘンガオ写真を撮ろう 要申込

6/19 お父さんのTシャツ作り 要申込

8/7 美術館の日（イベント開催予定） ■

高松市石の民俗資料館 ☎(087)845-8484

6/4～13 水無月展（前期）・絵を楽しむ会キャロット、英和書道会

企画展示室 9:00～■

6/11 古文書を読む会（3） 講座研修室 14:00～（要教材費）■

6/18～27 水無月展（後期）・革の花同好会による作品展示

企画展示室 9:00～■

6/19 モザイクアート（予定） 講座研修室 10:00～●

7/2～11 文月展・うすずみ会、絵手紙同好会による作品展示

企画展示室 9:00～■

7/9 古文書を読む会（4） 講座研修室 14:00～（要教材費）■

7/17 天然石のアクセサリー（予定） 講座研修室 10:00～●

7/17 ハーブいやしのひととき～ヴィオリン・フルートとともに～
エントランスホール 18:00～●

7/17～8/31 岡村剛一郎ダンボールアートの世界（仮称）
恐竜・動物などダンボールアートを展示予定

企画展示室 9:00～●

7/21～8/31 みんなの笑顔展（仮称）・小学生の笑顔

エントランスホール 9:00～■

7/28 石版彫刻 講座研修室 10:00～●

8/5 タイルアート 講座研修室 10:00～●

8/11 コースター 講座研修室 10:00～●

ストーンミュージアム ☎(087)871-2200

5/1～10/31 ストーンミュージアム石の彫刻展 9:00～●

手造りの蔵 鈴丸 ☎(087)898-7307

7/7～19 「原田史郎藍染展」夏の定番となった洋服、
大きめのバッグ等々200～250点を予定

9:30～■

さぬき市教育委員会生涯学習課 ☎(087)42-3107

6/20 第6回さぬき市民音楽祭

さぬき市志度音楽ホール 10:00～■

7/27～8/8 第8回さぬき市民祭入選等作品展

さぬき市文化資料展示館 9:00～●

さぬき市志度音楽ホール ☎(087)894-1000

6/6 公益財団法人よんでん文化振興財団助成事業

小濱妙美ソプラノリサイタル

～女の愛と生涯～（ピアノ：椎野伸一） 14:00～●

8/22 宝くじコンサート

大谷康子＆大阪交響楽団（解説：岡田寛） 14:00～●

●は有料、■は無料、▲は参加料、★は整理券が必要です。（記号表示は判明したもののみ）

上記予定は変更する場合もあります。

「文化通心」第67号は9月1日発行です。次の期間（9月1日から11月末日）の情報を8月10日までにお知らせ下さい。 ☎(087)826-2212

平成二十一年度助成金交付団体決定のお知らせ

第17回中條文化振興財団助成金交付団体が決定致しましたのでご報告いたします。

この助成金制度とは、毎年、その年度期間中に実施され、香川県の芸術文化の振興発展に真に役立つと認められた事業を通して応援させて頂くというものです。

今年度は、六団体からの申請があり、審議の結果、次の三団体に決定いたしました。

[助成金交付団体のプロフィール]

① 香川県立高松工芸高等学校 演劇部

代表 川田 正明

日時・場所
コンサート 平成二十二年六月二十日(日)
十四時開演 土庄町中央公民館

③ 水際保存会

代表 三井文博

豊島の旧家、「片山邸 泉屋」復活記念事業記念講演会および記念茶会開催事業。

「これが私の生きる道」の映像作品制作・上映事業。昨年の映画祭の優秀企画作品を、今年の映画祭で映像化し優秀映像作品を選ぶというものです。

作品は主人公の高校生が香川の漆に対する様々な思いや可能性を考えるというもので、漆の世界が身近にある高校生達がどのように表現していくのかがとても楽しみです。

② 島の子供たちに贈る

瀬戸内テリバリー・コンサート実行委員会

代表 塩田洋介

第5回ファミリー・コンサート及び島内各小学校におけるワークショップ開催事業。

生の音楽、特にオーケストラ音楽に触れる機会の少ない小豆島の子供たちに、オーケストラ音楽に触れ、感受性豊かな健全な心を育んでもらうことを目的として活動されています。

ロシアの世界的指揮者パベル・コーガン氏を招いての今回のコンサートで、さらに多くの子供たちの無限の可能性が引き出されるこ

末日。詳細は、財団ホームページにてご確認いただか、事務局までお問合せ下さい。

予告と募集

今秋十月十日 海の大茶会は

豊島と小豆島と高松が 舞台となります。

第6回あ・うんの数寄大茶会は瀬戸内海を舞台に企画準備中です。昨年は思わず大盛況にビックリでしたが、今年は香川県主催の瀬戸内国際芸術祭も開催され瀬戸内の島々が賑わいます。懐かしい仲まいや歴史と文化に溢れる島々の今をお茶会巡りと共にご堪能下さい。詳細は夏のお盆の頃に発表いたしますので、乞うご期待です。楽しみにお待ち下さい。

崇徳上皇の家来として讃岐に渡り豊島に永住された片山家には、武者小路千家の家元預三世木津聿斎宗詮による茶室もあり、建物、庭、文化、歴史を保存し茶の湯を始めとする文化を勉強・享受する場として整備を始めるため記念茶会を計画されました。

伝統建造物が多く消えて行く今日、一つでも多く後世に引き継がれていくことを期待いたします。

日時 平成二十二年十月三日(日)
十二時～十六時

場所 「片山邸 泉屋」および「甲生集会所」
(香川県小豆郡土庄町豊島甲生)

編集後記

今年の春は、特に温度差が大きく、また、天候不順が続き桜の花に雪が積るということもありました。そのため、愛媛県では、桜の開花から満開まで十九日かかり、全国で観測史上最長だったとの新聞記事がありました。その分、美しい桜の花をいつもより長く楽しめた方も、たくさんいらっしゃるのではないかでしょうか。

さて、桜の季節といえば、新しい年度の始まりと重なります。学校・官公庁・企業等々・・・。当財団も新しく「公益財団法人中條文化振興財団」となりました。今までの活動の公益性が認められ、大きな励みとなりました。これからも皆様といっしょに歩んで生きたいと願っています。

【声・情報お寄せください】

【応募の方法】

財団所定の推薦書を提出して下さい。

■推薦書提出締切

平成二十二年六月三十日
尚、詳細は財団ホームページをご覧頂くか、事務局までお問合せ下さい。

FAX (087) 826-3355
info@chujo-zaidan.or.jp